

日蓮宗 常栄山 本照寺だより

第93号

厚木市下古沢133
TEL・046-247-1156
FAX・046-247-1156
振替・0230-7-35749
(加入者名・本照寺)
発行所 しょうゆう
本照寺・須藤教裕
携帯090-9151-6438
honshou49@i
.softbank.jp



昨年12月の雪景色。本堂から裏庭を望む



鐘楼堂は青、イチヨウは白にライトアップ

■ 昨年の除夜の鐘は、お参りが分散するように午後10時からと例年より2時間近く早め、3種類の甘酒サービスも簡単な缶の飲み物といたしました。

午後10時からですと、祖父母や親御さんが小さなお孫さん、お子さんを連れてのお参りが出来るのでは、と思いい、来年も午後10時からのお参りをしたいと思います。

コロナ禍での除夜の鐘でしたが、200名程度の方にお参りいただきました。

■ 次に当日、本堂前に掲げた案内板を紹介いたします。

● 経緯
1月27日から体調が悪化して自宅で隔離療養していましたが、29日に病院で陽性診断を受けました。感染経路は確定できませんが、診断したお医者さんによれば「仕事で参加した大規模な葬儀でもらってきただろう」とのこと。葬儀へは二重マスクで伺ったのですが、防ぎきれませんでした。

また、市内の感染状況と症状から察するに、オミクロン株であるうとのこと。

● 症状
人により症状の重さは様々ですが、私にとっては一言で言えば「重いインフルエンザ」でした。最大39℃の発熱・強い頭痛・吐き気・悪寒・全身の関節痛が4日間続きました。

新型コロナウイルス感染 闘病記

間続き、睡眠もままならない状況です。

5日目以降はふつうの風邪程度の症状に治まり、2月中旬現在、後遺症もなく、すっかり治っております。

● 本照寺としての対応
本照寺としては、お寺を閉じることなく今まで通りの業務を続けることができました。

これは、そもそも私が住職と別棟で暮らしていること、住職との会話や朝のお勤めで常にマスクを着用していることが理由です。

「陽性者が使用した屋内の消毒をすれば、通常通りお寺を開いてよい」というお医者さんの意見を参考にしました。

ただし、濃厚接触者にあたる同居の妻や子どもは、最後に私と触れ合った日から1週間後の2月3日まで自宅隔離をしておりました。

副住職のコーナー

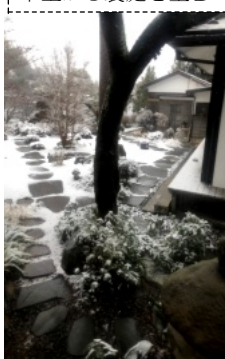


● 読者の皆さまへ
私は軽症という扱いでしたが、かなりキツイ症状で2度はかかりたくないなあというのが正直な感想です。

また、本来あるべき保健所からの連絡はなく、酸素濃度計の貸出もありませんでした。もし突然、症状が悪化した方であれば生命の危機にさらされる状況です。それ位、コロナ患者の対応業務が逼迫しているのだと思います。

今回、オミクロン株の感染力の強さと、軽症に分類されても非常に辛い思いをする可能性があることを身をもって学びました。コロナは感染しないに越したことはありません。「オミクロン株は軽症」と侮らず、感染には重々お気を付けてください。

昨年12月の雪景色。本堂から裏庭を望む



一年の過ちの許しを乞う
懺悔のお焚き上げ

じっくりと一年を振り返り、反省の言葉をしたため、自らの祈りをお焚き上げ。本堂で懺悔の記入後、本堂前でお焚き上げ。参加費なし



知恩観

今までの人生で様々な人にしてもらったことをふり返りながら、感謝の気持ちをじっくり感じる瞑想。手引書を元に10分でも1時間でも参加OK。受付順に実施。参加費なし



もやもや
した心も
スツキリ。
手づから
写経

お経を写す修行。5分でも1時間でも参加OK。ていねいな手引書を用意して、イスでも参加できるので初めての方・足やヒザの良くない方でも気軽にどうぞ。受付順に実施。参加費なし



お線香にも
まごころを込めて

ご埋葬
おまかせください

字彫代 38,000円 税別
埋葬料 11,000円 税別
清浄・葬石メジ金みき

本照寺様出入り石材店

株式会社イシックス

■ 平塚店 平塚市西之宮2-24-31
■ 小田原店 小田原市順町1-25-21-201

☎ 0120-011140

isix.jp



法話
仙教に関するお話

仙教に関するお話。今回は「懺悔を行う際の要点」について、副住職から説明。興味のある方だけ耳を傾けていただく形式。本堂前から広場に向けて24時から



祈願法要
除夜の鐘撞き

参拝者の心と体が清らかとなり、災い少なく福の多い年を迎えられるよう願う読経。本堂で22時5分頃から。参加費なし、入退場自由



除夜の鐘撞き

悩み苦しみが静まることを願って撞く鐘。22時に住職が撞き、以後は参拝者が順番に撞く。鐘楼堂で22時から。参加費なし

